

「立花容器の森」植栽活動報告



木とともに…

当社は大正4年に「立花製桶所」として、倉敷市玉島で創業し 来年100周年を迎えます。
創業当初から木製の樽や桶を製造しており、100年に亘る時を木と共に歩んできました。
そこで、原点である木を「使わせていただく」のに併せて「育てる」活動を行いたいと考え、
森林再生に少しでも貢献できるよう取り組んでいます。



当社は平成12年に“ISO14001”の認証を取得し、その活動の一環として
「倉敷 美しい森」などにおいて約10年間、森づくり活動を行ってきました。平成20年に小田郡矢掛町へ本社を移
転しましたので、「企業との協働の森づくり事業」に賛同し、矢掛町の森を豊かにしたいという思いから矢掛町の町有地
である高妻山の亀島キャンプ場周辺の0.5haの土地を「立花容器の森」としてお借りし、ここでの活動が今年で5
年目となりました。毎年0.1haの土地に300本程度のヤマザクラやイロハモミジ・ヤマモモなどの苗木を植樹し、
これらの苗木が元気に育つよう下草刈も行っています。元気な森を育てることで二酸化炭素の吸収量が増え、排出量
の削減に繋がっていくよう今後も活動を続けます。



EMS-20-41

立花容器株式会社環境の基本理念と方針

基本理念

立花容器株式会社は、容器製造に携わる企業として、資源の有効活用をモットーとし、取引先そして社会と共存できる経営を目指し、将来にわたり継続的な企業活動を実現します。

環境方針

立花容器株式会社は、組織の環境側面に係る適用可能な法的要求事項及び組織が同意するその他の要求事項を遵守します。また、環境負荷削減に向けて定期的に環境影響評価を実施し、見直しし環境マネジメントシステムの継続的改善及び汚染の予防を図ります。

- ① 環境関連法規の順守
- ② 環境配慮商品の開発・販売
- ③ 省資源・資源の有効活用と廃棄物管理
- ④ 省エネルギーの推進
- ⑤ 環境保護活動への参加

この方針は組織で働く又は組織のために働くすべての人に周知し、また社外にも公表します。

2013年4月1日
立花容器株式会社
代表取締役社長 岡野 邦男

会社案内

私たちは、木とプラスチックを柱に 創造性あふれる商品を提案し、食・生活・環境文化の創造に取り組む企業です。

創業以来の伝統と新技術の開拓、全国の営業ネットワークを駆使し、更にグローバル社会への貢献をモットーに、明日への挑戦を続けます。

会社概要

社名 立花容器株式会社

所在地 岡山県小田郡矢掛町浅海385-1

TEL 0866-82-3300 FAX 0866-82-3401

URL <http://spac.co.jp>

営業品目 プラスチック、木製品の製造販売

プラスチック製食品容器等、PET樹脂製品



立花容器株式会社